

■日本語日本文化学科専攻科目（62単位以上）

		授 業 科 目	単 位 (○印は必修)	配 当 年 次	備 考
必修科目	12 単 位	基礎演習	2°	1	
		日本文学・文化入門	2°	1	
		日本語学入門	2°	1	
		ホスピタリティ入門	2°	1	
		日本語の文章表現	2°	2	
		日本語日本文化基礎演習	2°	2	
日本語日本文学コース		日本語の音声・音韻	2	2~	
		日本語の文法・文体	2	2~	
		日本語の方言	2	3~	
		日本語の語彙・文字・表記	2	1~	
		日本語教育学入門	2	1	
		日本語教授法	2	2~	
		日本語教育指導論	2	2~	
		日本語の歴史	2	3~	
		日本語教育授業研究	2	3~	
		日本語教育と学習者	2	3~	
		日本語教育実習研究	2	3	セット履修すること。 人数制限あり（注）
		日本語教育実習	1	3	
		書道・書道史Ⅰ	2	1~	
		書道・書道史Ⅱ	2	1~	
		日本古典文学史	2	2~	
		古典文学入門	2	1~	
		古典文学講読	2	2~	
		日本古典文学・文化A	2	2~	
		日本古典文学・文化B	2	2~	
		日本古典文学・文化C	2	2~	
		日本古典文学・文化D	2	2~	
		漢文学Ⅰ	2	2~	
		漢文学Ⅱ	2	2~	
		日本人は何を考えたのかⅠ	2	3~	
		日本人は何を考えたのかⅡ	2	3~	
		日本近代文学史	2	2~	
		日本近代の文学A	2	2~	
		日本近代の文学B	2	1~	
		日本現代の文学A	2	2~	
		日本現代の文学B	2	1~	
		児童文学研究Ⅰ	2	2~	
		児童文学研究Ⅱ	2	2~	
	芸能文化論Ⅰ	2	2~		
	芸能文化論Ⅱ	2	2~		

	授 業 科 目	単 位 (○印は必修)	配 当 年 次	備 考
視 聴 覚 コ ミュ ニ ケー シ ョ ン コ ー ス	アナウンス入門	2	1～	
	人間関係トレーニング	2	1～	
	笑いの講座Ⅰ	2	2～	
	笑いの講座Ⅱ	2	2～	
	視聴覚コミュニケーション演習Ⅰ	2	2～	
	視聴覚コミュニケーション演習Ⅱ	2	2～	
	視聴覚コミュニケーション演習Ⅲ	2	3～	
	視聴覚コミュニケーション演習Ⅳ	2	3～	
	パブリックスピーキングⅠ	2	2～	
	パブリックスピーキングⅡ	2	2～	
	メディア論	2	1～	
	新聞論	2	2～	
	放送論	2	2～	
	広告文化論	2	2～	メディア表現学科
	広報論	2	3～	メディア表現学科
	コミュニケーション産業論	2	2～	
	マスコミ文章演習Ⅰ	2	2～	
	マスコミ文章演習Ⅱ	2	2～	
	日本のアニメーション	2	2～	
	世界のアニメーション	2	1～	
	映像文化研究A	2	2～	
	映像文化研究B	2	1～	
	マンガ文化史Ⅰ	2	2～	
	マンガ文化史Ⅱ	2	2～	
	マンガ表現論Ⅰ	2	3～	
	マンガ表現論Ⅱ	2	3～	
	演劇入門	2	1～	
	作劇法	2	1～	
	宝塚歌劇講座A	2	2～	
	宝塚歌劇講座B	2	1～	

	授 業 科 目	単 位 (○印は必修)	配 当 年 次	備 考
ホスピタリティ コース	観光入門Ⅰ	2	1～	
	観光入門Ⅱ	2	1～	
	ホテル入門	2	1～	
	旅の日本文化Ⅰ	2	3～	
	旅の日本文化Ⅱ	2	3～	
	神戸文化論A	2	2～	
	神戸文化論B	2	1～	
	観光実践論Ⅰ	2	2～	
	観光実践論Ⅱ	2	2～	
	旅行企画論Ⅰ	2	2～	
	旅行企画論Ⅱ	2	2～	
	観光資源論Ⅰ	2	2～	
	観光資源論Ⅱ	2	2～	
	インバウンド論	2	1～	
	プロトコール入門（国際儀典）	2	1～	
	ホスピタリティ・コミュニケーション論Ⅰ	2	2～	
	ホスピタリティ・コミュニケーション論Ⅱ	2	2～	
	ホスピタリティ論A	2	2～	
	ホスピタリティ論B	2	2～	
	神戸ホスピタリティ実践論	2	2～	
ホスピタリティ・ツアーコンダクター演習	2	2～		
ホスピタリティ・マネジメント論Ⅰ	2	3～		
ホスピタリティ・マネジメント論Ⅱ	2	3～		
エアラインビジネス入門	2	2～	国際英語学科	
エアラインサービス入門	2	2～	国際英語学科	
演習科目	4単位 日本語日本文化演習Ⅰ	2°	3	
	4単位 日本語日本文化演習Ⅱ	2°	3	
	4単位 卒業研究Ⅰ	2°	4	
	4単位 卒業研究Ⅱ	2°	4	

(注) これらの科目は、3年次前期に仮登録受付を行い、3年次後期に履修許可者のみが履修登録することが出来る。仮登録までに1年次科目の「日本語学入門」「日本語教育学入門」、2年次科目の「日本語教授法」（もしくは「英語科教育法Ⅱ」）「日本語の文法・文体」「日本語教育指導論」の単位を取得しておくこと。また履修許可は、3年次前期に「日本語教育授業研究」の単位を取得した者の中から、所定の手続きを経て、履修許可者を決定する。